

事業所名

クオリティ・オブ・ライフ ひたちなか支援教室

## 支援プログラム

作成日

R7

年

1

月

31

日

法人（事業所）理念	日々の暮らしにESSENCEを!!				
支援方針	・様々な集団活動と運動を通してルールやマナーを学び、協力する喜びと達成感を得ながら相手を思いやる気持ちを育めるように支援します。				
営業時間	9時	0分	19時	0分	送迎実施の有無 あり なし
【メニュー】 ○個別プログラム：日常生活支援、基礎学力向上支援 ○集団プログラム：バスケ、ダンス、手話、集団レク、調理実習、校外学習、工作、季節のイベント等 ○社会体験プログラム：農業体験、運動会、発表会等のグループ内イベント					
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・手洗いや排せつ、荷物の整理など、衛生意識や身辺自立の獲得を促します。 ・農業体験や調理実習を通して食べ物を大切に作る気持ちや興味関心を深めていきます。			
	運動・感覚	・ダンスを通して体の柔軟性を高め、音楽に合わせて手足を大きく動かしリズム感を養いながら、個々の表現力と運動機能の向上を図っていきます。 ・バスケを通して走る・跳ぶ・投げる等の粗大運動の拡大と協調運動の向上、ボールを使った手指の巧緻性を高めていきます。 ・体を動かす・止める動作を繰り返しながら、意識的な体のコントロールに繋げていきます。			
	認知・行動	・個々に合わせた指先あそびやパズル、折り紙、集団でスライムづくりや工作等を行い、楽しみながら視覚・聴覚・触覚などの活用を支援しています。 ・ぬり絵やプリント学習を通して、色や数などの習得に繋げていきます。 ・活動スケジュールの提示、目標時間や残り時間を時計やタイマーで視覚化し、意欲的な行動を引き出せるようにしています。			
	言語 コミュニケーション	・一方的な発信だけではなく、相手の話を聞いたり、やり取りをして、気持ちを尊重し合えることを目標にコミュニケーションの向上を図っています。 ・運動や手話カリキュラム、遊びを通して、言葉や手話、書字、ジェスチャー等でやり取りを増やしたり広げたりしながら、人と関わる楽しさを伝えています。			
	人間関係 社会性	・バスケットや、レクリエーション等の活動を通して、相手への思いやりや自身の気持ちのコントロールを学び、お友だちと協力をしながら目標を達成する喜びが味わえるように支援しています。 ・思い通りにならない時の状況を受け入れ、気持ちを切り替えて次の行動へ移れるように支援しています。 ・挨拶や返事ができる、物を大切に作る気持ちを持てるように促しています。 ・校外学習としていろいろな場所へ行ったり体験したりしながら、社会のルールやマナーを学べるようにしています。			
家族支援	・日々の様子を保護者様に口頭や記録を通して伝え、成長をともに喜んだり、心配な部分を確認したりしながら、困りごとや悩みに寄り添い、より良い生活が築けるようにサポートします。	移行支援	・保護者様や本人の意向を踏まえ、関係機関との情報共有と連携を取りながら進級や進学、就職などのライフステージの切り替えや将来を見据えた促しをしていきます。		
地域支援・地域連携	・学校や相談支援事業所等と情報共有し連携を取りながら、利用者様の理解と支援を深めていきます。 ・地域の公共施設を利用したり、イベント等に参加したりして地域資源の活用や交流と体験の場を広げています。	職員の質の向上	・グループ全体で委員会を設置し、質の向上に努めています。 ・講師を招き、日々の支援の振り返りや、支援方法の検討、活動場所の環境を整えています。		
主な行事等	①季節に関するイベント（初詣、節分、ハロウィンパーティーなど）②学習に関するイベント（マネー教育、③工作に関するイベント（スライム作り、季節の工作） ④運動に関するイベント（バスケット、ダンス発表会、ポッチャ体験）⑤遠足、農業体験等				